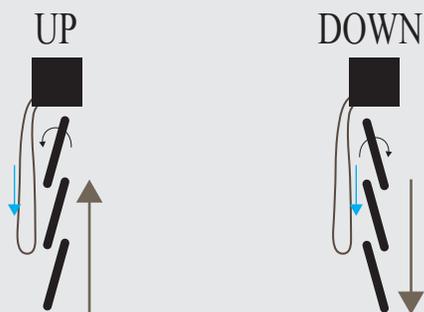


操作タイプは2種類です。

ギア

昇降操作とスラット角度(チルト)操作が1本の操作コードで操作可能です。
小さい窓から大きな窓までおすすめです。
操作が軽く、大きな窓でも容易に昇降可能。
ただし、下ろすときのスピードはワンタッチタイプより遅くなります。

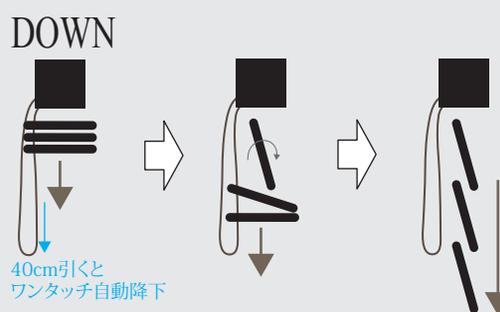


手前側の操作コードを引くと
スラットは手前に回転しスラット
が畳上がっていきます。

奥側の操作コードを引くと
スラットは奥側に回転しスラット
が下がっていきます。

ギア ワンタッチ

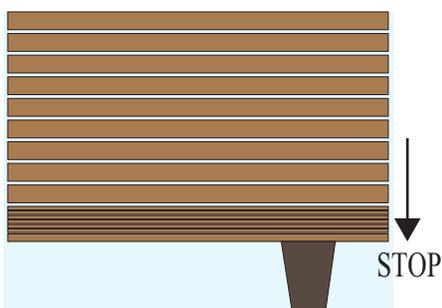
ギアと同じく1本の操作コードで操作可能です。
ギアの操作性に加え奥側のコードを40cm下に引くと、自動的にスラットが降りていく画期的な操作方法です。
スラットを降ろす煩わしさをワンタッチで済ませられるので、頻繁に出入りのあるベランダに面した窓や、高さのあるブラインドにおすすめです。
またはオフィスや店舗など、複数台ある場合にも便利です。



奥側の操作コードを40cm引くとスラットが自動的に下がります。
自動降下途中で手前側の操作コードを引くと止まります。
UP操作はギアと同じです。

ギア & ギアワンタッチ 共通

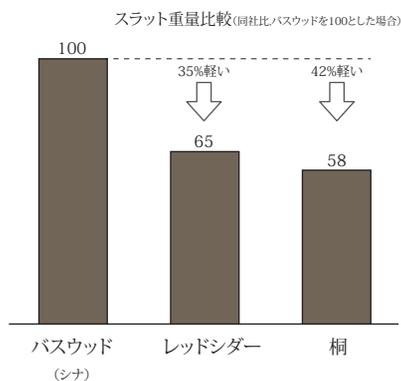
障害物自動停止装置



スラットの降下途中にボトムレールが障害物に当たった際は障害物自動停止機能により降下が自動的に停止します。障害物を取り除いてからスラットを少し畳上げて(UP)頂き再度下げて(DOWN)頂くと停止機能が解除され通常通り下がります。

ギア & ギアワンタッチ 共通

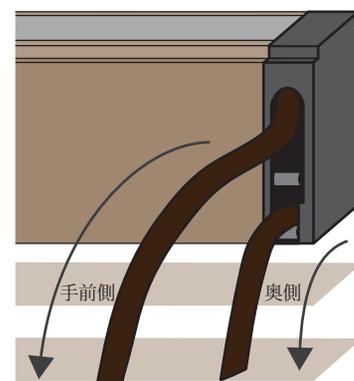
軽量スラットによる軽快操作



こちらのブラインドに使用しているレッドシダー材と桐材は一般的に流通しているバスウッド(シナ)材に比べ軽量なので軽快な操作をして頂く事が可能です。

ギア & ギアワンタッチ 共通

操作方法



上げる：手前側のコードを引く
下げる：奥側のコードを引く
角度調整：手前側、奥側いずれかのコードを引く